

# ごあいさつ

La table verteのHoney & Herb CLUBでは、CSAシステムを導入し、これまで多くの会員さんに支えられて養蜂活動・蜜源増殖を図って参りました。

おかげ様で今年で第8回目を迎えられました。  
定期購買やサブスクリプションとは違い、オーガニック活動の支援が源のCSAシステム。

会員さんのエシカルな活動は、  
植樹した蜜源樹木やその都度更新が必要なハーブの株など・・・  
養蜂にて飼育するミツバチだけではなく、  
在来種のハナバチをはじめとする昆虫たちを含む環境への寄与として年々充実しています。

昨今、気になるのは、  
コロナ禍でいろいろ自由を制限されて  
健康を損なう方々が見受けられることです。

これまでは、大地の健康こそがヒトの健康に繋がるとの思いで  
「植える」ことをメインに活動してきました。

2021年は、ハニーハーブガーデン癒やし効果をさらに強化して  
「アピセラピー」に着手します。

ハチミツやミツロウなど、ミツバチ(アビ)の生産物だけではなく、  
羽音や巣内の香り(プロポリスなど)などは、  
損なっている健康のバランスを整える効果があります。

微力ではありますが、  
自己治癒力を取り戻すお手伝いをしようと考えています。

皆さまのご協力をお願いいたします。

2021.03.03 La table verte

## 養蜂もオーガニックに

養蜂で用いられる防ダニ剤はミツロウに、抗生物質はハチミツに移行しやすい性質があります。ミツバチにとってその薬は本当に必要なのだろうか？  
わたしたちは自然のままにミツバチが健康に過ごせることが何より大切と考え、フィトセラピーに必要なハーブの、栽培や健全な養蜂環境を未来へつなぐための蜜源樹木の栽培・植樹など、必要とされる作業を、CSAを導入しCLUB会員のご支援により活動しています。

## 養蜂では珍しいCSA

アメリカではじまり日本でもオーガニック（有機農業）の支援として広まりつつあるCSA（community supported agriculture）ですが、養蜂業界はまだ珍しい取り組みです。  
養蜂や農業などの生産の現場では、安定経営のためには合理化が必要になります。有機農業や自然養蜂の場合は、環境に大きな負荷を与える合理化を図る資材（化学肥料・農薬）を使いません。そのためとても多くの手間（労力）が必要となります。  
CSAによって、気候に関わらず安定的に収入を得ることができたり、少量多品目生産でも対応し、小農を維持することができることによって、野生生物の生息地や生態系が守られ、地域の環境が維持できるといった環境へのメリットも大きいのです。